

アンケート調査結果（118名）

# 昨今の感染予防対策について



# 資料概要

---

昨今のウィルス対策や感染予防について、経営者の方がどのような考えで衛生環境を整えているのかの意見をまとめた調査結果です。

美容院・飲食店などの接客業をはじめ、眼鏡店や靴店などの小売店、スポーツジム・病院・学習塾などを経営している118名の方々にご協力いただきアンケート調査を行ないました。

現状の結果から、今後の感染予防への対策についてお役立ちできるような内容となっております。

## 経営者の感染予防対策の意識とは？

昨今、さまざまな衛生環境の改善が騒がれている中、各業種・業態で感染予防対策をとられているかと思います。しかし、その対策や危機管理についての傾向を知る機会が少ないのではないのでしょうか？

今回、弊社が独自に行った調査では、下記の傾向が明らかになりました。

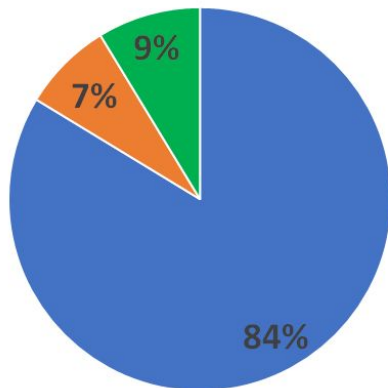
**Q** 菌やウィルスへの感染予防対策についてどう思われていますか？（対象118名）

アンケート結果

N=118

考察

- ① 充分出来ている
- ② 出来ているが改善したい
- ③ 出来ていない



「充分出来ている」という回答が84%を占めており、営業している店舗の大半が感染予防対策をしていることが分かりました。

この結果は政府より、適切な感染予防対策をとった上での休業要請の解除があったからでしょう。

一方、「出来ているが改善したい」「出来ていない」と感じている方が16%です。割合としては少ないですが、再クラスターの防止、従業員やお客様の安心安全を守るためには、より充実した感染予防対策をする必要があるといえるでしょう。

## なぜ感染予防対策をするのでしょうか？

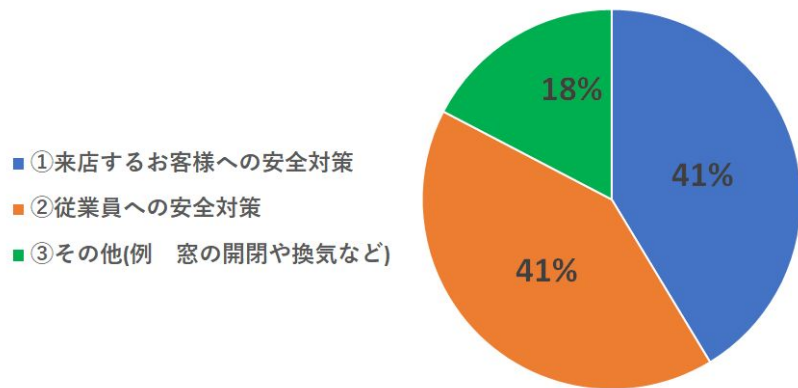
118名のアンケートから、大半の経営者が感染予防は充分に行なわれているとする中、現在の対策が万全ではなく改善が必要であると感じている声も一定数ありました。

昨今、エンドユーザー様の敏感な衛生管理への反応を見ると、全体の約1割の方の回答も見逃せない意見であるといえるでしょう。

### Q 改善したいと思われる点はどのようなところにありますか？（対象12名）

アンケート結果

N=12



考察

「来店するお客様への安全対策」「従業員への安全対策」という回答がともに41%で全体の82%を占めています。感染予防対策をしているが、まだお客様や従業員に対する対策が不足していると感じている人がいることが分かりました。

18%の「その他」と回答した人の中には、「本部からの指示」や「衛生管理に対しての意識は変わらない。やれと言われているからやっているだけ」という人も確認できました。

店舗側、お客様側ともに感染予防対策をする意識を持つ必要があるでしょう。

## 従業員・スタッフの感染予防対策の意識とは？

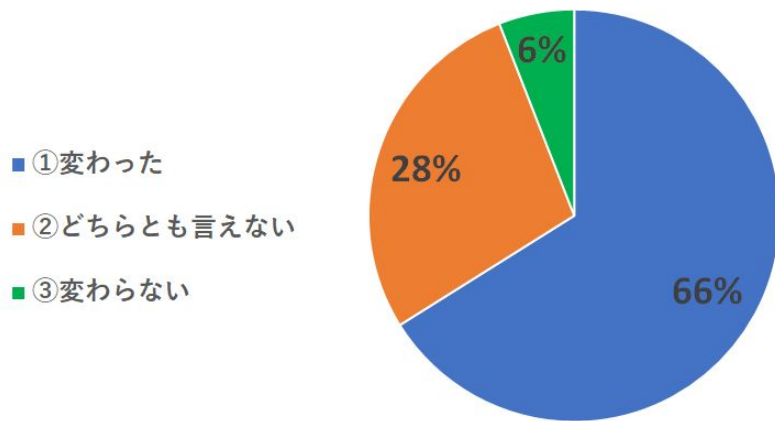
続いて現場の従業員の方々の衛生管理の変化について調査しました。その結果、明らかになったのは衛生管理について変化したとの回答が6割程を占めている中、**変化なしとの回答が4割を占めている**という事実です。

Q 従業員やスタッフの衛生管理に対する意識は変化しましたか？（対象118名）

アンケート結果

N=118

考察



「変わった」という回答が66%を占めています。外出時にもひとりひとりが感染予防対策をしていることが分かりました。自分自身が感染しないように対策することが重要になってきます。

一方、「どちらとも言えない」「変わらない」という回答が34%あることから、感染予防に対して手間だと感じている人の存在も確認できました。

店舗の環境づくりも、手間がかからず簡単に除菌できるというような印象を持たれる必要があります。

## 除菌剤の利用割合とは？

次に「除菌剤の中でもどのようなものを使用しているか」を探るための調査を行いました。

大半の方が広く認知されている、アルコールスプレーを使用されておりました。一方で散布式の除菌剤を使用している方も一定数見られます。

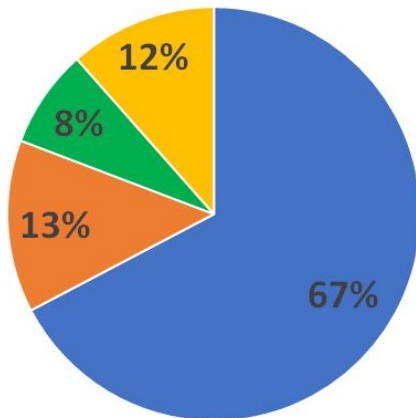
Q 除菌剤や消毒液はどのようなものを使用されておりますか？

アンケート結果

N=156

考察

- ①アルコールスプレー
- ②次亜塩素酸水
- ③次亜塩素酸ナトリウム
- ④その他



「アルコールスプレー」という回答が一番多く、67%を占めています。一般的な除菌・消毒といえば「アルコール」と認知していることが分かりました。

その次に多く回答されている「次亜塩素酸水」はネット購入やドラッグストアなど簡単に購入できる除菌剤として使用されていることも考えられます。

このことにより、アルコールの代替品として次亜塩素酸水を使用されている人が多く存在することが分かりました。また、その他では「次亜塩素酸水を噴霧器を使用している」などの回答もありました。空間に浮遊している、様々な場所に付着しているウイルスや菌に対しても対策している店舗もありました。

## 最も除菌商品が利用されている場所とは？

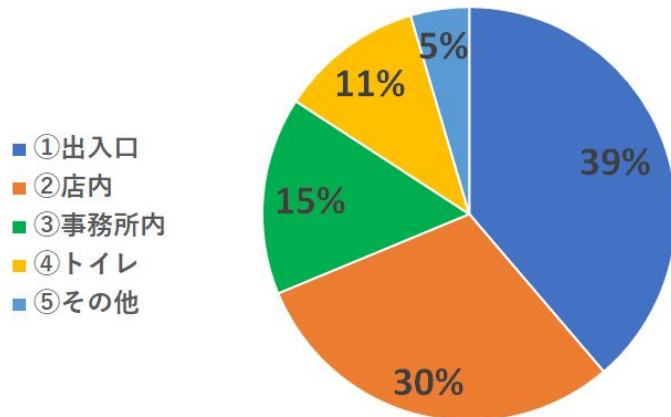
除菌商品の使用箇所として傾向を調査しました。やはり人の出入りが多い入口やお客様が滞在する店内などが最も多く使用されておりました。スプレー型と噴霧型で使用箇所を変えているとの回答も見られました。

Q どのような場所をご利用されておりますか？（複数回答可）

アンケート結果

N=240

考察



「出入口」や「店内」という回答が69%で大半を占めており、「トイレ」という回答も11%あることから、来店するお客様や従業員のいる空間に対して対策をしているということが分かりました。

その他の回答でも「従業員用のレジ横」「手に届く場所に配置している」など、人がいる空間に設置している店舗が多いことが分かりました。

このことから、常に人がいる空間や出入りが多い場所に、除菌剤を設置したり、散布することが有効といえるでしょう。

## 感染予防に対して掛けている費用の傾向はどのぐらいか？

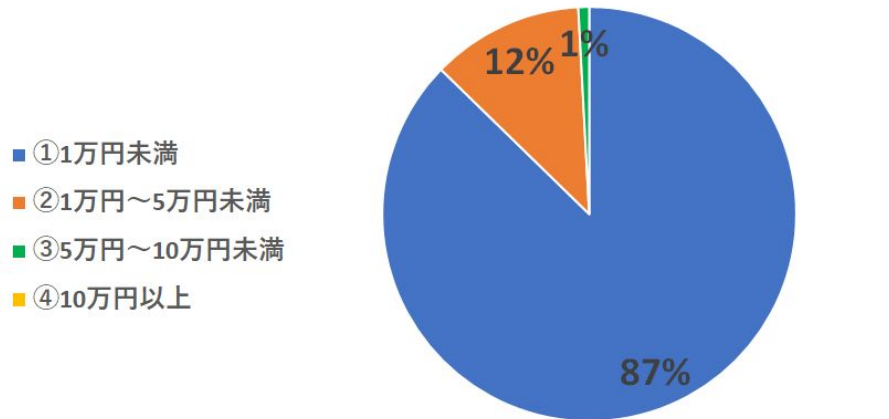
最後に、店舗の衛生環境を整えるためにどれほどの経費を掛けているかを調査しました。その結果、1万円未満との回答が最も多いとの事実が判明いたしました。

Q 現在、「菌やウィルスに感染しない環境作り」の除菌剤・消毒液に掛かる費用はどのぐらいですか？

アンケート結果

N=118

考察



※10万円以上は0件

「1万円未満」という回答が大半の87%を占めていますが、「1万円～5万円未満」の回答が12%あることから、感染予防対策に関しては積極的に取り組んでいることが分かりました。

7ページの結果から、スプレーの使用が多いのではないかと考えられます。

除菌剤などの平均単価が1万円以下ということもあり、「1万円未満」でも手軽に感染予防対策に取り組むことができるでしょう。